

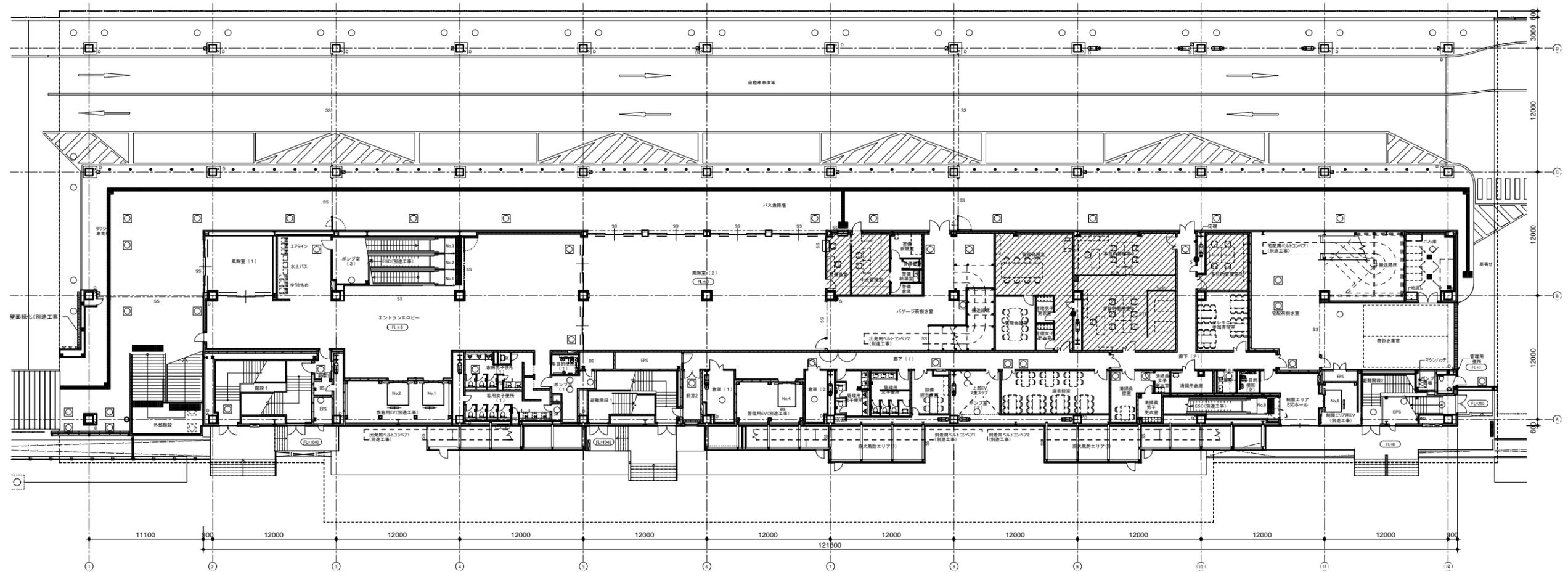
管理図面一式

- 3-1 ターミナル平面図
- 3-2 ターミナル立面図
- 3-3 外構図
- 3-4 連絡通路
- 3-5 ドルフィン
- 3-6 小型隔地駐車場

※ 設計時点の図面であり、今後変更となる場合があります。

ターミナル平面図 1階

別紙3-1 (1/4)

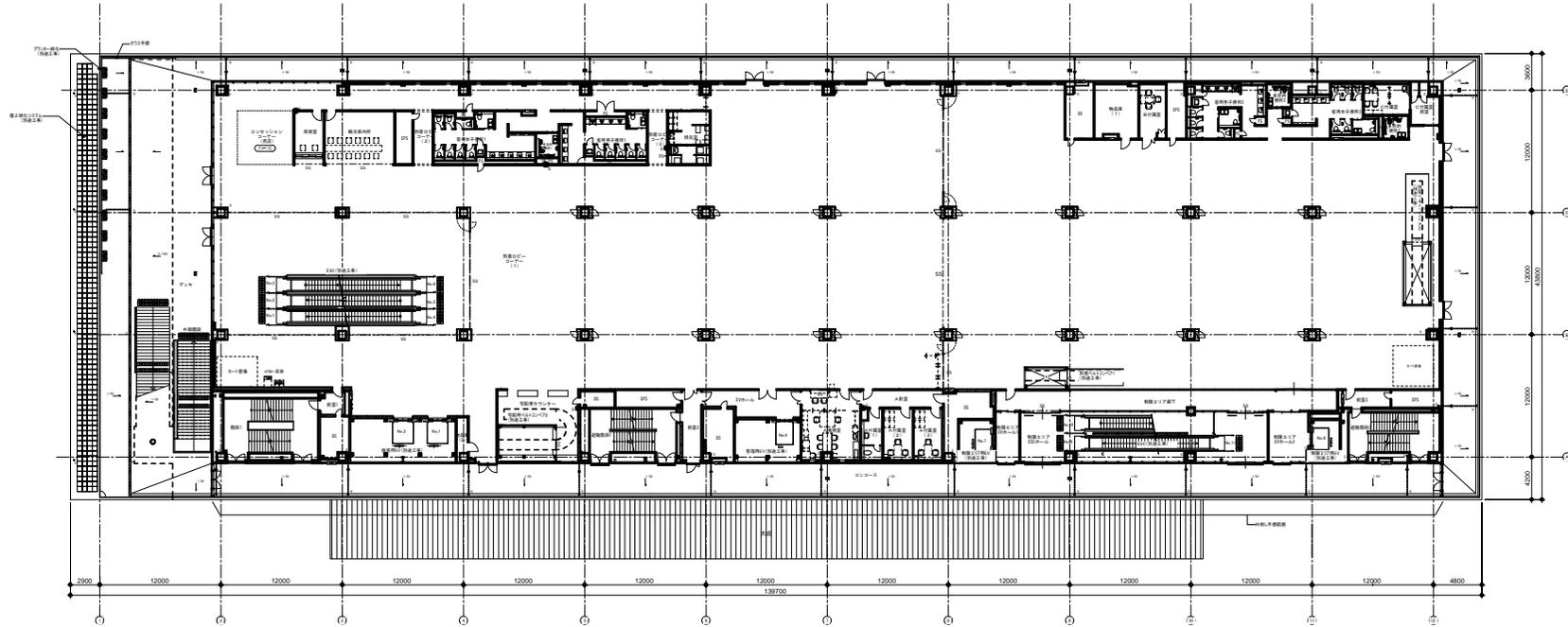


(凡例)

<p>— LGS壁</p> <p>— ALC壁 (特記なき限り t150)</p> <p>— 押出成型セメント板</p>	<p>□ フリーアクセスフロア範囲 床下H=100</p> <p>□ フリーアクセスフロア範囲 床上H=300</p> <p>■ 屋内防水範囲</p> <p>— 水勾配 (特記なき限り 1/100)</p> <p>○ 床仕上げレベル (特記なき限り FL±0)</p>	<p>□ X × Y × H</p> <p>■ 機械基礎 (天端: コンクリート直均し仕上) 屋内基礎は床仕上げ同材とする 屋外基礎は基礎面を明示する (共-1-9) 天端: 基礎防水-2 X, Yは基礎の出を含まない寸法、 Hは基礎面からの高さを示す サイズの記載がないものは平面詳細図による</p> <p>■ 消火器ボックス (左: 埋込型 (共-2-10)、右: 置型)</p> <p>■ 視覚障害者用床タイル</p> <p>■ 床埋込誘導灯 (設備工事) 378 × 236 × 67</p>	<p>— タラップ</p> <p>— ルーフドレイン</p> <p>— 横引き管 (特記なき限り VVP管 100φ)</p> <p>○ 特記なき限り縦樋SGP管 150φ 内樋の場合: 防口巻 t=25</p> <p>■ アスファルト防水範囲</p> <p>■ FRP防水範囲</p> <p>■ ※外部デッキ部は全て塗膜防水とする</p> <p>■ ※コンセッションコーナーは全てコンクリート素地とする</p>	<p>— STP</p> <p>— SLW</p> <p>— 制御タンク</p> <p>○ 防水防臭型マンホール (T20) (特記なき限り 600φ)</p> <p>○ 化粧蓋付防水防臭型マンホール歩道用 (特記なき限り 900φ)</p> <p>■ グレーティング</p> <p>■ 集水樹蓋: 450角</p> <p>■ 分電盤 (電気工事)</p>	<p>■ 上: 可動間仕切壁</p> <p>■ 下: 移動間仕切壁</p> <p>■ 移動式粉末消火設備 (設備工事)</p> <p>■ 補助放水栓 (設備工事)</p> <p>■ 連続送水管放水口 (設備工事)</p> <p>○ 送水口 (設備工事)</p> <p>■ 分電盤 (設備工事)</p> <p>■ 壁埋込み型消火器ボックス (消火器別途工事)</p> <p>■ 床置き型消火器ボックス (消火器別途工事)</p> <p>■ 木壁 (電気工事)</p>	<p>工事番号 平成30年度 工事第 号</p> <p>件名 13号地新客船ふ頭ターミナル施設 (30) 新築工事</p> <p>図名 1階平面図 尺度 A1:1/200 A3:1/400</p> <p>作成日 平成30年1月</p> <p>図番 A-011 課長 課長代理 照査担当</p> <p>全 209</p> <p>東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課</p>
--	--	--	--	--	--	--

ターミナル平面図 2階

別紙3-1 (2/4)

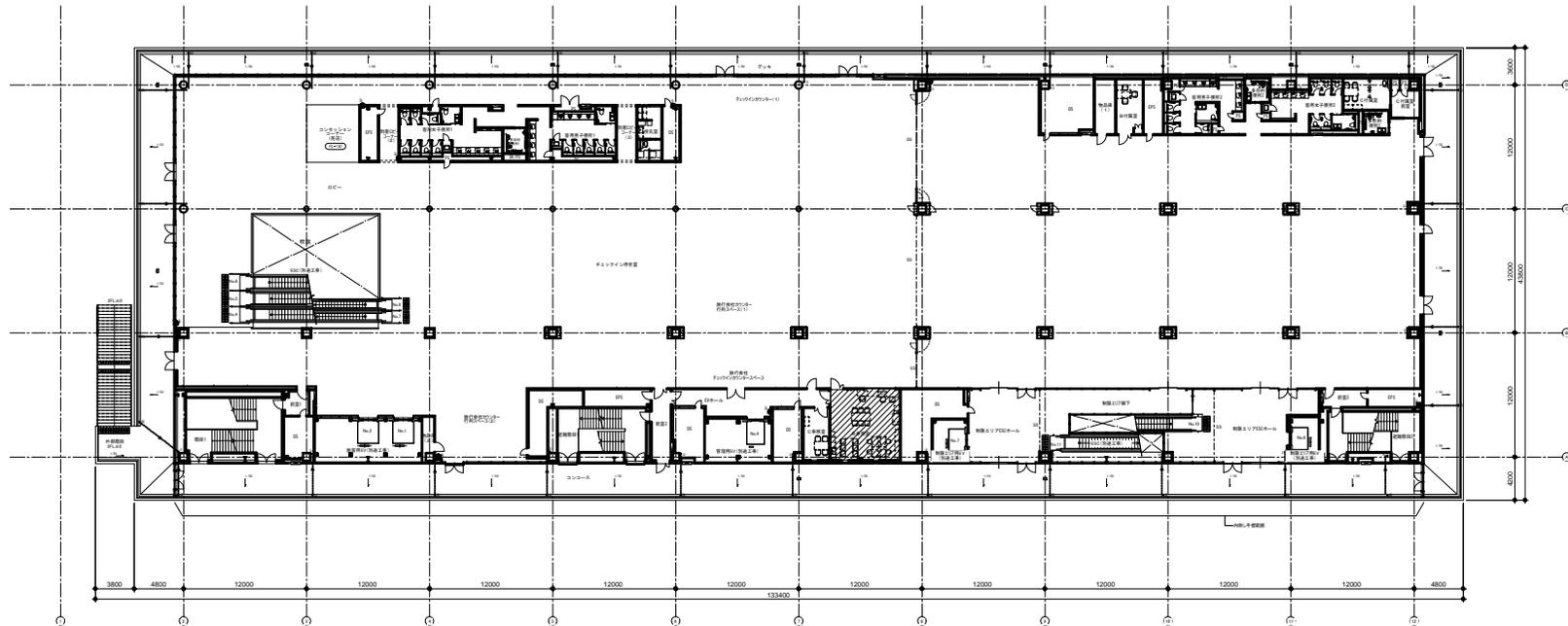


〔凡例〕

—	LGS壁	■	ブルーアセシブフロア範囲 床下H=100	 機械基礎(天端:コンクリート直均し仕上) 室内基礎は床仕上同仕とする 屋外基礎は土留め仕とする (注1-9)天端:塗膜防水×2 X, Yは土留め仕上を指し示す Hは土下FRSの高さを指す サイズの記載がないものは平面詳細図による	—	タラップ	—STP	上可動間仕切壁	☑	移動式粉末消火設備(設備工事)	工事番号 平成30年度 工事番号 13号地新客船頭ターミナル施設(30) 新築工事
—	ALC壁(特記なき限り t=150)	■	ブルーアセシブフロア範囲 床下H=300		—	ブルーフレイン	—SLW	下移動間仕切壁	☑	補助放水栓(設備工事)	
—	押出成型セメント板	■	屋内防水範囲	—	特記なき管(特記なき管VP管100φ)	—	制御パネル	☑	連絡放水管排水口(設備工事)	図番 号 A-012	
—		—	水勾配特記なき限り1/100	—	FRP防水範囲	—	防火扉(耐火性能20分)	☑	送水口(設備工事)	尺 寸 A1:1/200 A3:1/400	
—		○	床仕上げ特記なき限りFL±0	—	FRP防水範囲	—	化粧壁付防火扉兼エレベータホール扉(特記なき限り900φ)	☑	分電盤(設備工事)	作成日 平成30年1月	
		—		—	FRP防水範囲	—	グレーチング	☑	壁埋込み型消火器ボックス(消火器別途工事)	運 長 課長代理	
		—		—	FRP防水範囲	—	高水軒差:450角	☑	床置き型消火器ボックス(消火器別途工事)	監 査 担当	
		—		—	FRP防水範囲	—	分電盤(電気工事)	☑	木製(電気工事)	東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課	

ターミナル平面図 3階

別紙3-1 (3/4)



〔凡例〕

<ul style="list-style-type: none"> — LGS壁 — ALG壁 (特記なき限り t150) — 押出成型セメント板 	<ul style="list-style-type: none"> ■ プレーアスファルト防雨層 圧下H=100 ■ プレーアスファルト防雨層 圧上H=300 ■ 屋内防水層 — 水勾配(特記なき限り1/100) ○ 床仕上げ(特記なき限りFL±0) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ X×Y×H 機械基礎(天端:コンクリート直均し仕上) 室内基礎は鉄柱上所付とする 屋外基礎は土留め金具を要す (共-t19)天端:変換防水×2 K、Hは土留め金具を要しない仕様、Hは水下FRSからの高さを示す サイズの記載がないものは平面詳細図による ■ 消火器ボックス(埋込型)(共-t10、各室型) ■ 視覚障害者用床タイル ■ 床埋込誘導灯(設備工事) 378×238×67 	<ul style="list-style-type: none"> — タラップ — ルーフドレイン — 特記なき壁(特記なき限りVP管100φ) — アスファルト防水層 ■ FRP防水層 ■ ※外断熱材は全てコンクリート敷地とする ■ ※コンクリートのコーナは全てコンクリート敷地とする 	<ul style="list-style-type: none"> — STP — SLW — 制御パネル ○ 防火防臭型ファン(720) (特記なき限り200φ) ○ 化粧型付防火防臭型ファン(特記なき限り200φ) — グレーチング ■ 黒水軒差:450角 ■ 分電盤(電気工事) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 上:可動間仕切壁 ■ 下:可動間仕切壁 ■ 移動式粉末消火設備(設備工事) ■ 移動式水噴霧器(設備工事) ■ 移動式水噴霧器(設備工事) ■ 移動式水噴霧器(設備工事) ■ 分電盤(設備工事) ■ 壁埋込み型消火器ボックス(消火器別途工事) ■ 床置き型消火器ボックス(消火器別途工事) ■ 木柵(電気工事) 	<p>工事番号 平成30年度 工事番号</p> <p>件名 13号地新客船頭ターミナル施設(3G) 新築工事</p> <p>図名 3階平面図</p> <p>図番 号 A-013 運長 課長代理 担当 担当</p> <p>全 209</p> <p>東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課</p>
---	---	---	--	---	--	--

図名 3階平面図

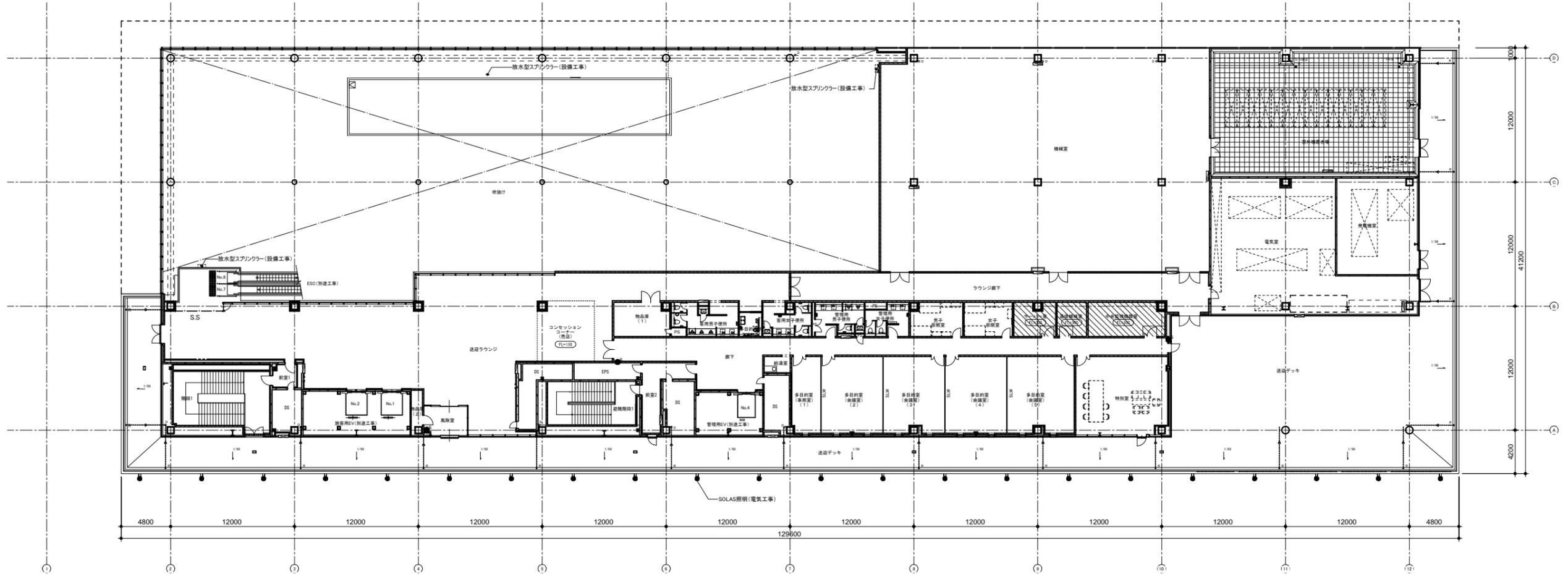
図番 号 A-013 運長 課長代理 担当 担当

全 209

東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課

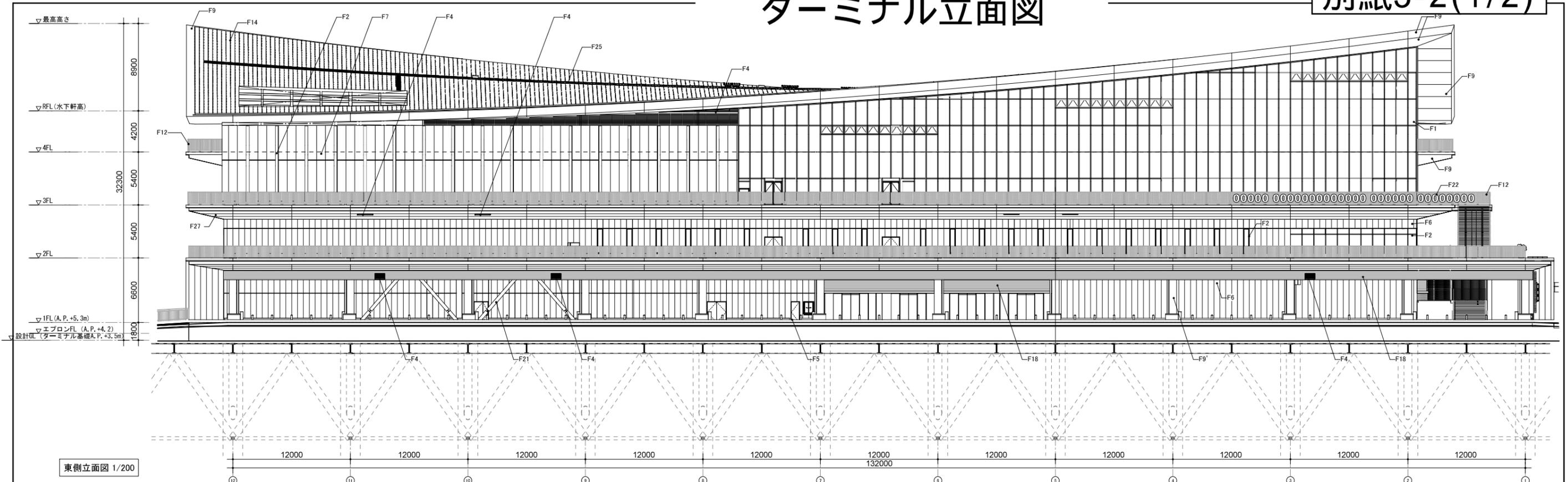
ターミナル平面図 4階

別紙3-1 (4/4)

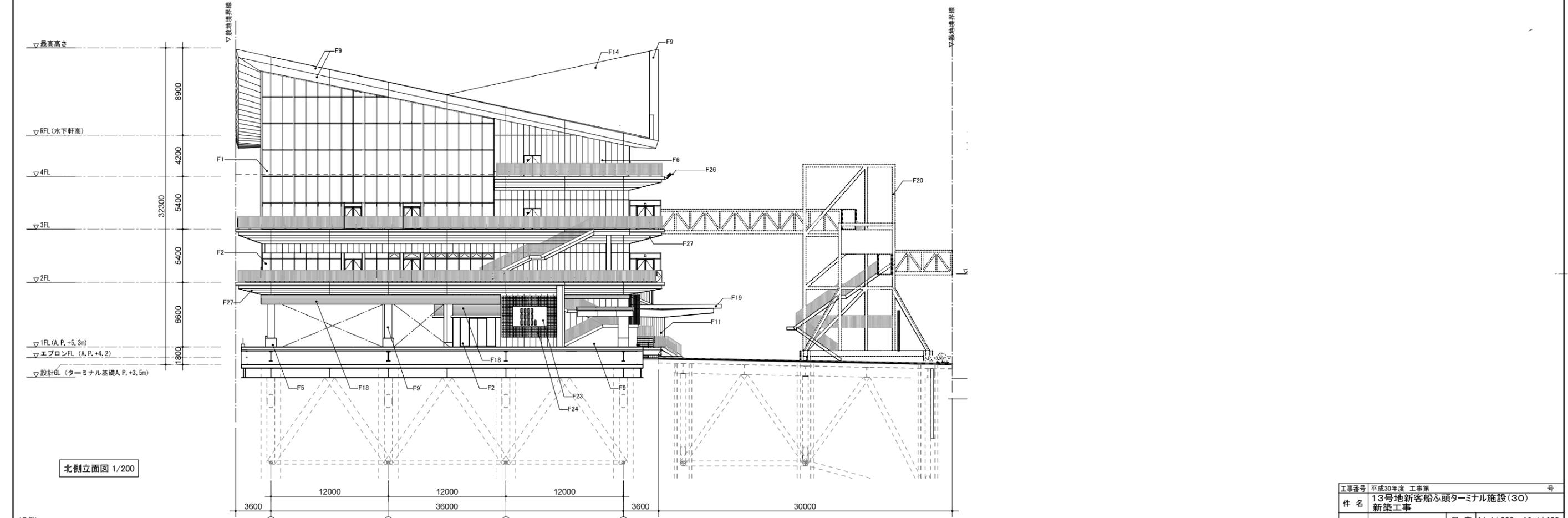


(凡例)												工事番号 平成30年度 工事第 号				
—	LGS壁	▨	フリーアクセスフロア範囲 床下H=100	■	機械基礎(天端:コンクリート直均し仕上) 屋内基礎は床仕上同材とする 屋外基礎はあぐりつきの場合を示す (共-1-9)天端:塗膜防水+2 X, Yはあぐりの出を含まない寸法、 Hは水下RSLからの高さを示す サイズの記載がないものは平面詳細図による	—	タラップ	—	STP	□	移動式粉末消火設備(設備工事)	13号地新客船ふ頭ターミナル施設(30)	新築工事			
—	ALC壁(特記なき限り t150)	▨	フリーアクセスフロア範囲 床上H=300	■	X x Y x H	—	ルーフドレイン	—	SLW	□	補助散水栓(設備工事)	図名	4階平面図	尺度	A1:1/200 A3:1/400	
—	押出成型セメント板	▨	屋内防水範囲	■	消火器ボックス(左:埋込型(共-2-10)、右:置型)	—	横引き管(特記なき限りDVP100φ)	—	→	□	連絡送水管放水口(設備工事)	図番	A-014	課長	課長代理	
—		—	水勾配(特記なき限り1/100)	■	視覚障害者用床タイル	—	特記なき限り縦樋SGP管150φ 内樋の場合:防口巻t=25	○	○	□	送水口(設備工事)	作成日	平成30年1月	調査	担当	
—		—	床仕上レベル(特記なき限りFL±0)	■	床埋込誘導灯(設備工事) 378×236×67	—	FRP防水範囲	■	■	■	壁埋込み型消火器ボックス(消火器別途工事)	東京	都	港湾局	港湾整備部	施設建設課
							※外部デッキ部は全て塗膜防水とする	■	■	■	床置き型消火器ボックス(消火器別途工事)					
							※コンセッションコーナーは全てコンクリート素地とする	■	■	■	木盤(電気工事)					

ターミナル立面図



東側立面図 1/200



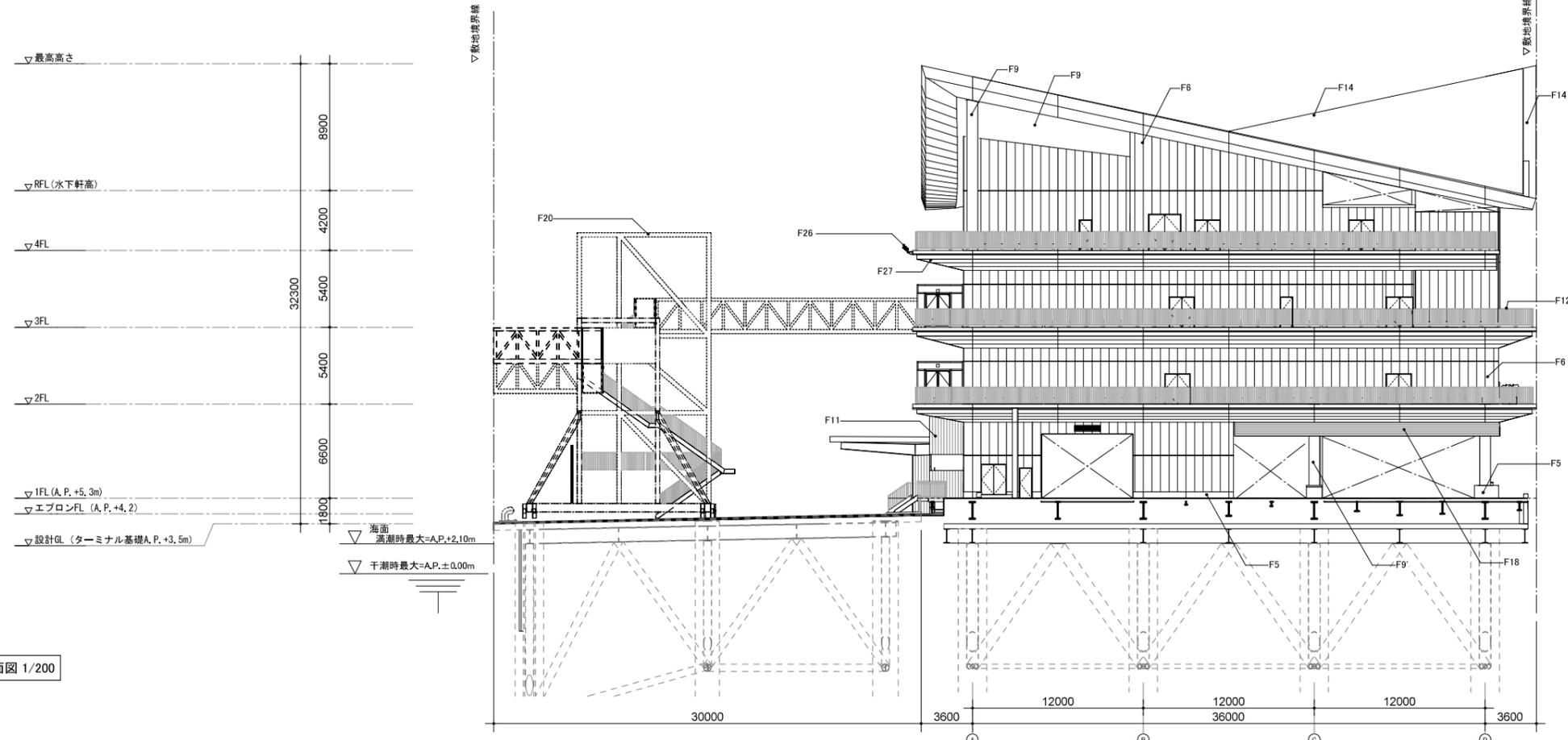
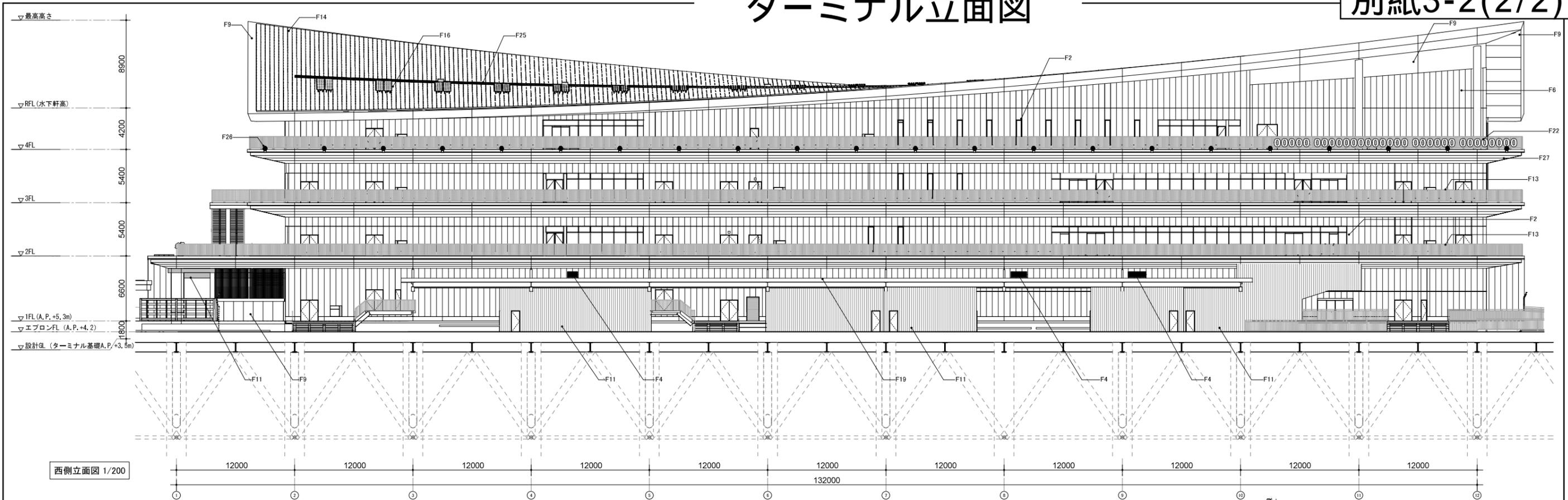
北側立面図 1/200

(凡例)

F1	カーテンウォール	F6	押出成型セメント板+DP W600	F10	欠番	F15	欠番	F20	BB(別途工事)	F25	配線ケーブルラック(別途工事)
F2	サッシ	F7	押出成型セメント板+DP W900	F11	金属系サイディング	F16	太陽光発電パネル(別途工事)	F21	制振ダンパー	F26	岸壁照明(別途工事)
F3	欠番	F8	欠番	F12	手すり	F17	欠番	F22	内照式サイン(別途工事)	F27	アルミバンドレル(W100)
F4	アルミガラリ	F9	アルミパネル	F13	可倒手すり	F18	アルミスパンドレル	F23	パネルサイン(別途工事)		
F5	コンクリート打放補修+DP	F9'	耐火塗料	F14	金属屋根:ステンレス防水シームレス溶接工法	F19	折板屋根	F24	ポット式壁面緑化(別途工事)		

工事番号	平成30年度 工事第 号		
件名	13号地新客船ふ頭ターミナル施設(30) 新築工事		
図名	立面図(1)	尺度	A1:1/200 A3:1/400
作成日	平成30年1月		
図番	号 A-016	課長	課長代理
全	209		照査担当
東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課			

ターミナル立面図



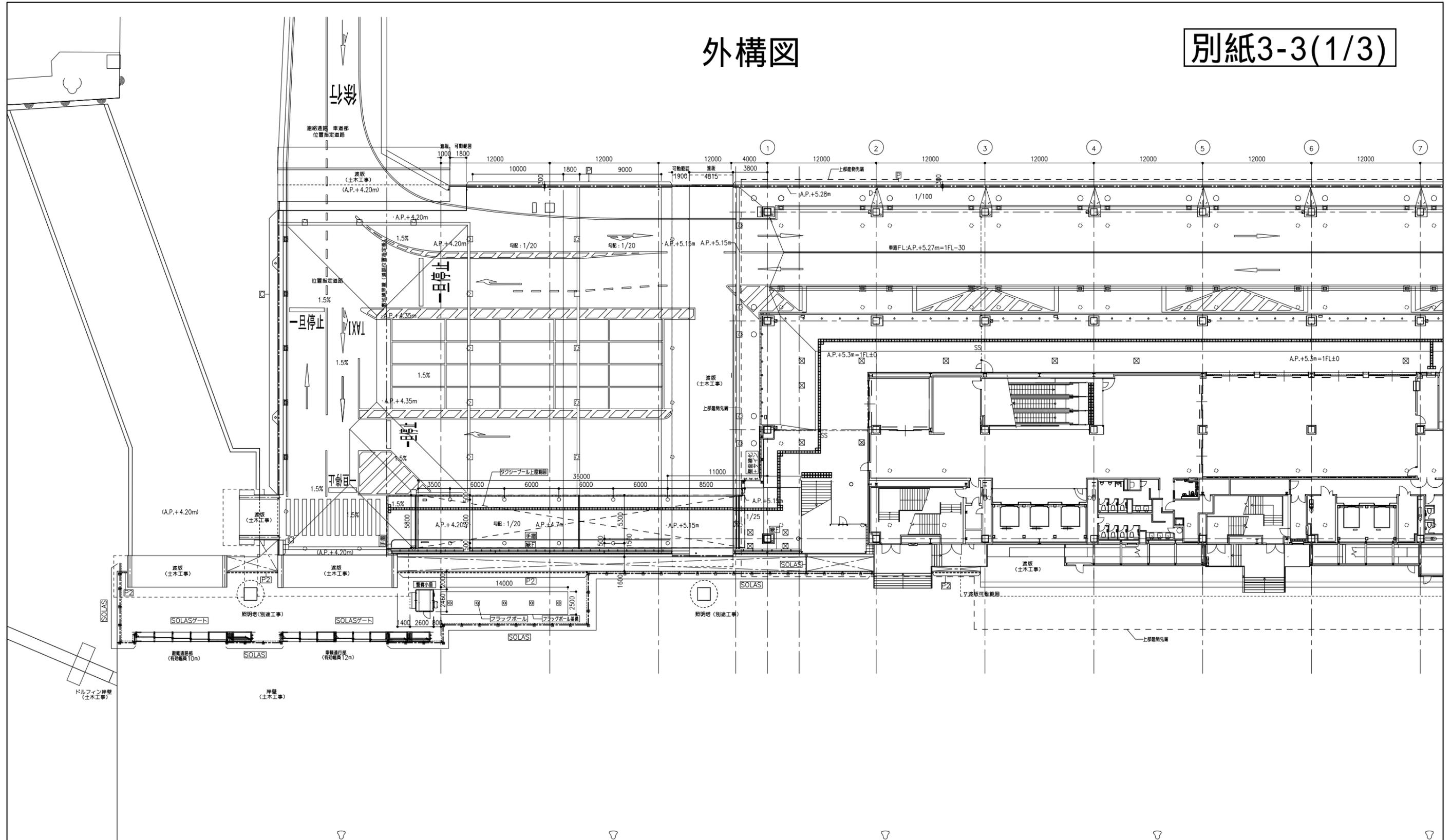
(凡例)

F1	カーテンウォール	F6	押出成型セメント板+DP W600	F10	欠番	F15	欠番	F20	BB(別途工事)	F25	配線ケーブルラック(別途工事)
F2	サッシ	F7	押出成型セメント板+DP W900	F11	金属系サイディング	F16	太陽光発電パネル(別途工事)	F21	制振ダンパー	F26	岸壁照明(別途工事)
F3	欠番	F8	欠番	F12	手すり	F17	欠番	F22	内照式サイン(別途工事)	F27	アルミスパンデル(W100)
F4	アルミガラリ	F9	アルミパネル	F13	可倒手すり	F18	アルミスパンデル	F23	パネルサイン(別途工事)		
F5	コンクリート打放補修+DP	F9'	耐火塗料	F14	金属屋根: ステンレス防水シームレス溶接工法	F19	折板屋根	F24	ポット式壁面緑化(別途工事)		

工事番号	平成30年度 工事第 号		
件名	13号地新客船ふ頭ターミナル施設(30) 新築工事		
図名	立面図(2)	尺度	A1:1/200 A3:1/400
作成日	平成30年1月		
図番	A-017	課長	課長代理
全	209		照査担当
東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課			

外構図

別紙3-3(1/3)



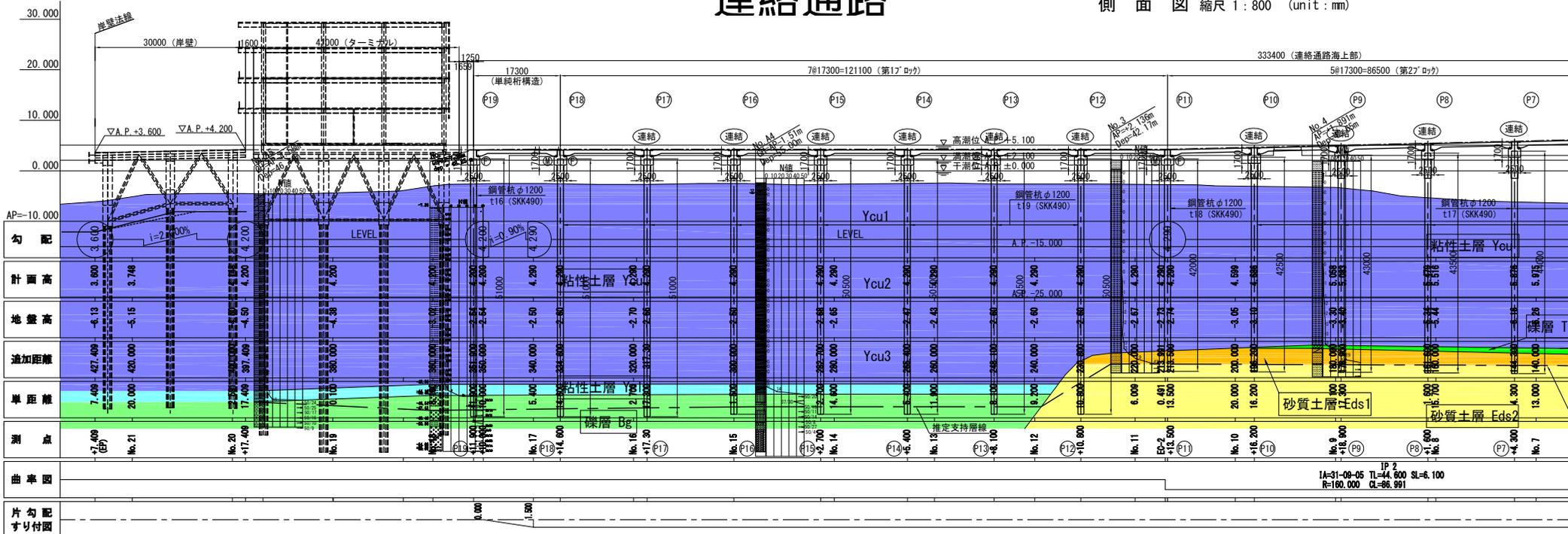
本工程凡例（本工程に記載なきものは全て別途工事とする）

	フェンス P1 H1200 (詳細図による) (本工程) (基礎立上りがある部分は合計H1500)		壁面緑化フェンスH2300 (詳細図による) (本工程)
	フェンス P2 H1200 (詳細図による) (本工程)		手摺: アルミ製 (詳細図による) (本工程)
	フェンス C1 H850 (詳細図による) (本工程) (基礎立上りがある部分は合計H1150)		SOLASフェンス (詳細図による) (本工程)
			SOLASゲート (詳細図による) (本工程)

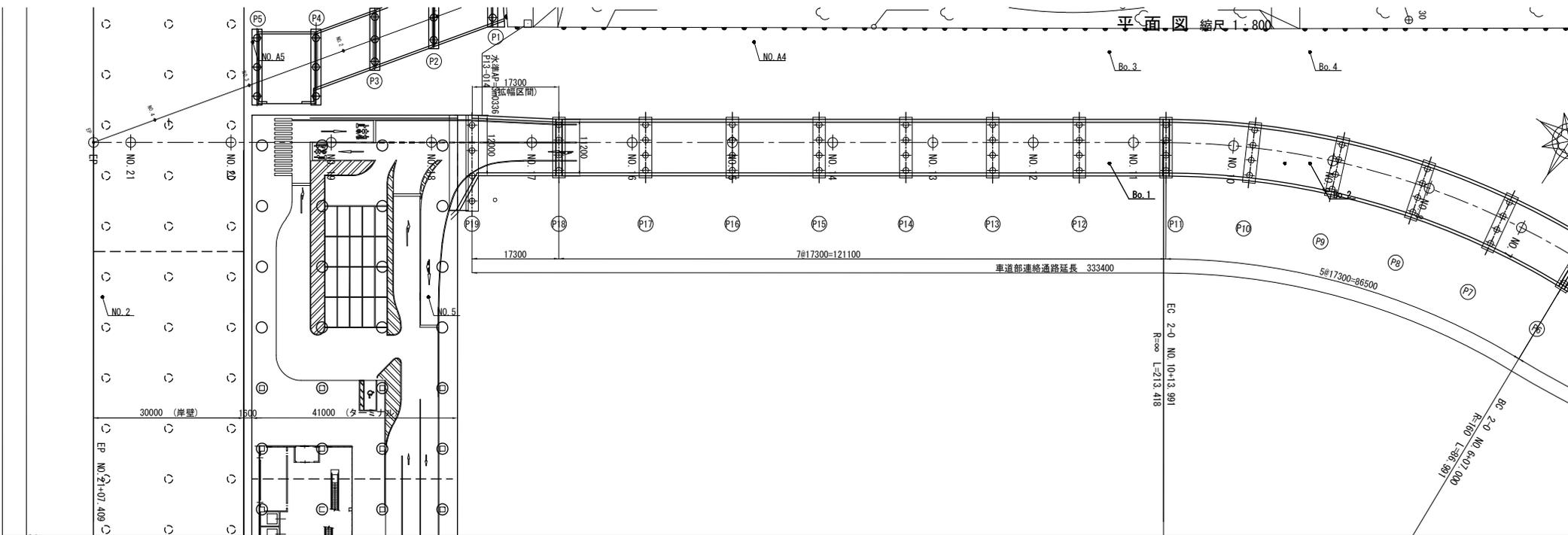
工事番号	平成30年度 工事第	号
件名	平成30年度13号地新客船ふ頭ターミナル施設 新築外構その他工事	
図名	外構平面図(1)	縮尺 A1:1/200 A3:1/400
作成日	平成30年10月	
図番	A-024	課長 課長代理 照査 担当
全	39	
東京都 港湾局 港湾整備部 施設建設課		

連絡通路

側面図 縮尺 1:800 (unit:mm)



IP 2
IA=31-09-05 TL=44,600 SL=6,100
R=160,000 CL=86,991



平面図 縮尺 1:800

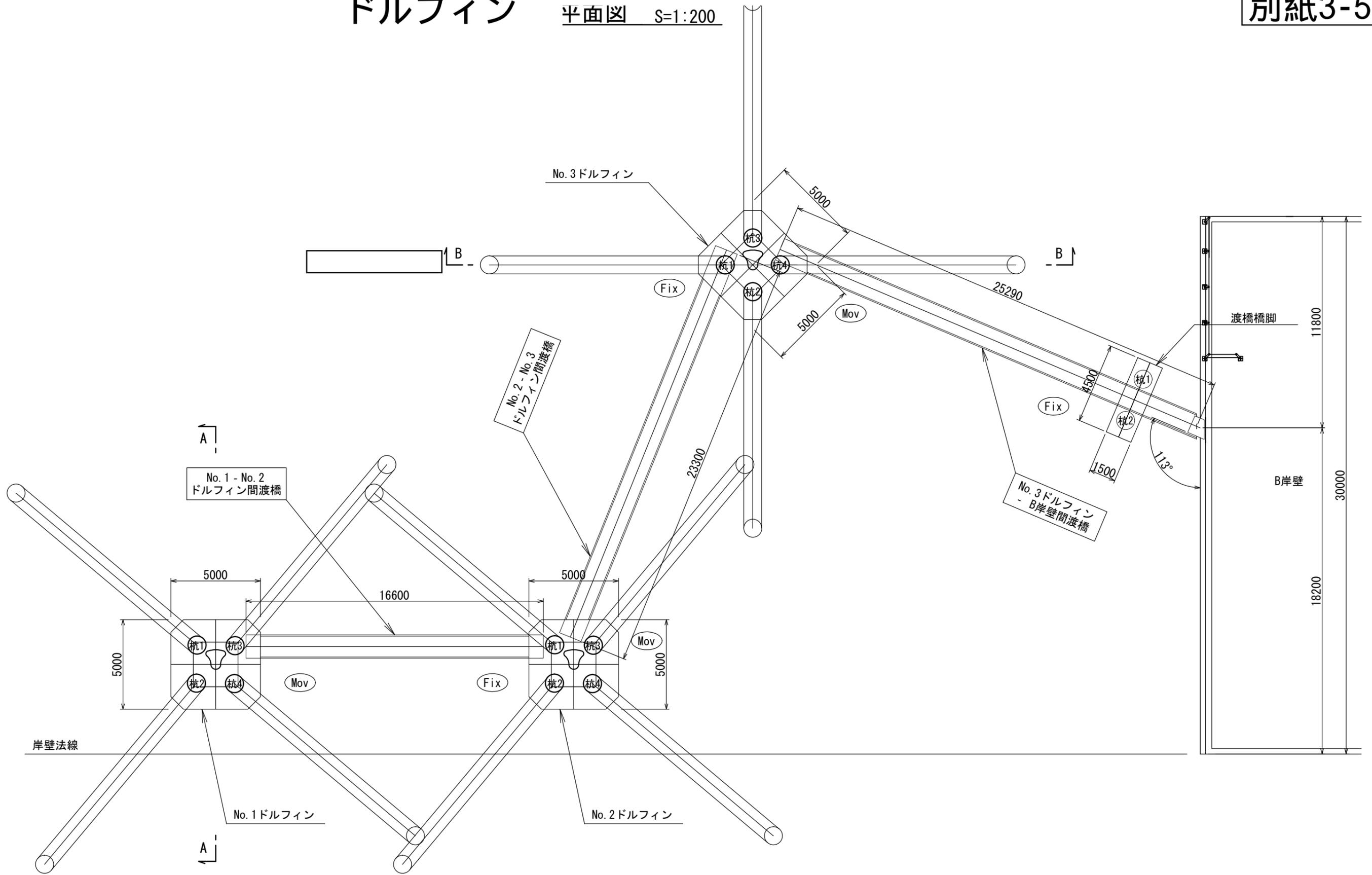
車道部連絡通路延長 333400

EC 2-0 NO.10+13.991
R=∞ L=213.418

BC 2-0 NO.6+07.000
R=160 L=368.991

ドルフィン

平面図 S=1:200



小型隔地駐車場

